

奥島圭二展 Keiji Okushima

あわひ 間 *A Way for Imagination*



左：玻璃透塊盃 右：玻璃髹漆盃箔押

< 展覧会概要 >

展覧会名 あわひ 間

会期 2019年5月11日(土)- 6月8日(土)  
11:00 - 17:00  
日・月・祝日は休廊 入場無料

会期中イベント 「瑠璃盃茶会」  
5月11日(土) 13:00～ 15:00～  
5月25日(土) 13:00～ 15:00～  
6月8日(土) 13:00～  
作家による点前とトークを致します。  
参加費 1,000円

会場 Galerie Ashiya Schule ギャラリーあしやシュール  
兵庫県芦屋市親王塚町 3-11  
Tel 0797-20-6629  
E-mail info@ashiyaschule.com URL <http://www.ashiyaschule.com>

平成から新しい元号「令和」へと移り、新時代の幕開けとともに始まる本展では、時代を受け継ぎながらその先を見据え、独自の造形を生み出す奥島圭二を紹介いたします。

日本では16世紀以来、茶を飲むという行為や茶を点てるプロセスを美として捉える「茶の湯」が成立しました。茶の湯は、狭い茶室（建築）に軸（平面）が掛り、花や香合そして茶碗（立体造形）に厳しい美意識が注がれ、無駄のない所作（動きと音）が深く関わりあいながら、渾然一体となった総合芸術として成り立っています。茶の湯には、アートの要素だけでなく、和歌を嗜む文学的教養や、侘び・寂びといった高い精神性も必要とされ、日本独自の美意識が集大成された芸術といえます。

奥島圭二は1977年滋賀県に生まれ、2000年立命館大学産業社会学部を卒業後、2002年富山市立ガラス造形研究所造形科を修了。硝子を素材に、自然と人間の関係性に光がもたらす感覚を追求した作品を表現しています。硝子に宿る冷たい光ときらめきに、錆や焦げの質感を併せもつ奥島の作品は、無色で透明なものから有機的な造形まで、多様な景色を自在に行き来します。

本展では、茶室をイメージした展示空間を構成し、硝子の素材による現代の「茶の湯」の世界を表現致します。硝子の持つ独自性を生かしつつ、美術表現としてどのような可能性を切り開くことができるのか。是非ともご高覧いただきますよう、よろしくお願いいたします。会期中には、現代美術の空間にある茶の湯を体験する場として、作家の点前による茶会を開催致します。

私は硝子という素材の繊細で危うげな美しさに心惹かれています

個体と液体のあわひ(間)とも言える硝子

今制作を進める中でこの展覧会が始まる頃には平成が終わり 新たな年号で時を刻み始めている事を想う

不思議な心持ちを得つつ この時代の「あわひ」から生じた美意識を表現出来ればと思います

ご高覧いただければ幸いです

奥島圭二

## 奥島圭二

1977 滋賀県生まれ

2000 立命館大学産業社会学部卒業

2002 富山ガラス造形研究所造形科修了

### 主な個展・グループ展

- 2010 個展 「ガラスの灯り展」天(京都)  
「灯り展」あかね画廊(東京)(2011,12,13)
- 2011 個展 野外展示 zaroff(東京)  
個展 「光やどすガラス」陶庵(石川)
- 2012 個展 「水面の記憶」ルンパルンバ(石川)
- 2013 「Art from the Lakes 滋賀県ミシガン州美術交流展」Lansing Art Gallery(米国ミシガン)  
「江原道江陵市滋賀県高島市美術交流展」(韓国江陵)  
個展 ギャラリー494(東京) (2014~16)  
「Art Road77 特別企画 KYOTOKYO2013」(韓国ヘイリ芸術村)
- 2014 「萬福寺手しごと回廊」(京都)(2015~16)  
「六人六色」(韓国江陵)
- 2015 春のグループ展 gallery サラ(滋賀)(2016~17)  
個展 「Breathing Light」gallery ナヌム(韓国ソウル)
- 2016 個展 gallery AMISU (滋賀) (2017~2018)  
個展 gallery 福果 (東京) (2017~18)  
ARTOSAKA (2016~)  
個展 MaKaRi (米国 NY)
- 2017 個展 wad+ (大阪)(2018)  
「日本の名品」展 出品 (日本橋三越本館)  
奥島香と硝子二人展(パラミタミュージアム)  
「台日美術交流会」展参加 (台北)
- 2018 土橋隆弘・奥島圭二展 高島屋 (京都)  
個展 酒の器 Toyoda(京都)  
個展 陶 翫粹(京都)  
gallery Minyesarang4 人展(韓国金浦)  
個展 MaKaRi(米国 NY)

### 賞歴

- 2010 Glass Craft Triennale (入選)
- 2011 日本クラフト展 (入選)
- 2012 テーブルウェア大賞展 (審査員イワタルリ賞)
- 2016 伊丹国際クラフト展 (入選)